



杉並区

寒暖差20 で育った産地直送の甘いアスパラを販売！！

22.6.03
杉並区広報課

なよろアスパラまつりを開催！！



本日、杉並区役所西棟玄関前（阿佐谷南1-15-1）で、区と交流都市協定を結んでいる北海道名寄市のアスパラをPRするお祭りが行われています。この催しは、昼夜の寒暖差20 というアスパラを育てるのに適した環境で育った、甘くて柔らかい産地直送のアスパラを多くの杉並区民に食べてほしいと毎年開かれているもので、5日（木）まで行われています。

平成元年7月に旧風連町と杉並区が交流都市協定を締結した北海道名寄市は、北海道北部に位置する面積約53平方キロメートル、人口29,301人（平成26年5月末現在）の自然豊かな自治体です。平成18年3月に、旧風連町と旧名寄市が合併し、現在の名寄市が誕生しました。

そんな名寄市は、グリーンアスパラの生産が盛んで、その作付面積は北海道1位を誇ります。また、昼夜の寒暖差が約20とグリーンアスパラの成長に適した盆地特有の環境で育った甘さと味の濃さが人気となっており、10時の販売開始から大盛況となりました。アスパラは、杉並区民の方に新鮮なまま食べてほしいという思いから、卸売などを通さず、名寄市から産地直送で送られています。



アスパラを販売する加藤剛士名寄市長

初日の今日は、名寄市の加藤剛士市長自ら店頭に立ち、自慢のアスパラをPRしながら販売していました。甘くて柔らかい新鮮なアスパラを是非ご自宅でご賞味ください。

グリーンアスパラ以外にも、はくちょうもちを使った「大福」、約80本分のひまわりから作られた「ひまわり油」などを数量限定で販売します。

物産展の販売に合わせて区役所1階ロビーで名寄市の四季折々の風景と市の夏の代名詞ともなっているひまわりを展示する写真展が行われています。買い物と合わせて、是非お立ち寄りください。

なよろアスパラまつり

【日時】6月3日（火）～5日（木） 午前10時～午後3時

【場所】杉並区役所 中杉通り側入口前

【商品】グリーンアスパラ 1袋（5～6本） 500円

特産大福 1個 140～150円 ほか

【その他】雨天決行・売り切れ次第終了。

買い物袋を持参のうえ、直接会場へお越しください。

写真展

【日時】6月3日（火）～5日（木） 午前10時～午後5時（最終日は3時まで）

【場所】杉並区役所 1階ロビー



【報道機関 問い合わせ先】

区民生活部文化・交流課 TEL：3312-2111

総務部広報課 TEL：3312-2111